

## 受託再開及び検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

さて、UGT1A1遺伝子多型解析検査におきまして、information No.2018-045 で、試薬販売元における原材料が起因と考えられる品質異常を理由に検査受託の一時中止をお知らせいたしました。このたび受託体制を改め、受託を再開させていただきます。

先生方には大変ご迷惑をおかけいたしますが、弊社事情をご賢察のうえ、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

- 変更日 2018年12月1日(土) 受付分より
- 変更内容

CODE	検査項目名	変更箇所	新	現行	検査案内	備考
0837	UGT1A1遺伝子多型解析	検査方法	Quenching Probe (QP)法	インベーター法	P130	・容器や採血量に変更はありません。 ・裏面の報告書見本もご参照ください。
		所要日数	3~7日	5~9日		
		委託先	保健科学研究所 第3ラボラトリー	SRL		

### ■ 現行法との相関（委託先検討結果）

UGT1A1*6 遺伝子型		現行法(インベーター法) またはPCR-RFLP法			合計
		G/G (ワイルド) タイプ	G/A (ヘテロ結合) タイプ	A/A (ホモ結合) タイプ	
新法 QP法	G/G (ワイルド) タイプ	20	0	0	20
	G/A (ヘテロ結合) タイプ	0	7	0	7
	A/A (ホモ結合) タイプ	0	0	1	1
合計		20	7	1	28

判定一致率 100%

UGT1A1*6 遺伝子型		現行法(インベーター法) またはPCR-RFLP法			合計
		G/G (ワイルド) タイプ	G/A (ヘテロ結合) タイプ	A/A (ホモ結合) タイプ	
新法 QP法	G/G (ワイルド) タイプ	20	0	0	20
	G/A (ヘテロ結合) タイプ	0	7	0	7
	A/A (ホモ結合) タイプ	0	0	1	1
合計		20	7	1	28

判定一致率 100%

000-00

## 遺伝子関連検査報告書

コードNo. 000-00 カルテNo. 123456  
 医療機関: テスト 様 氏名: テスト 様  
 担当医: 先生 性別: 年齢: 才  
 号室 保険区分:  
 検査No: 123456 採取日時: 30/10/16  
 整理No: 123456 受付日: 30/10/16  
 検体種類: 全血 報告日時: 30/10/20 17:00

検査項目: **UGT1A1遺伝子多型解析**

結果: **複合ヘテロ接合体**

遺伝型	*6/*28
<i>UGT1A1*6</i>	-/*6
<i>UGT1A1*28</i>	-/*28

結果のパターンと解釈			
遺伝型	<i>UGT1A1*6</i>	<i>UGT1A1*28</i>	解釈
-/-	-/-	-/-	*6、*28認めず
-/*6	-/*6	-/-	*6ヘテロ接合体
-/*28	-/-	-/*28	*28ヘテロ接合体
*6/*6	*6/*6	-/-	*6ホモ接合体
*28/*28	-/-	*28/*28	*28ホモ接合体
*6/*28	-/*6	-/*28	複合ヘテロ接合体

解析方法: QP (Quenching Probe) 法

**【注意事項】**

現在までに報告されていない遺伝子多型が存在する検体の場合、正しい結果が得られない可能性があります。

委託先 保健科学 総合研究所 宇田 真也  
 最終委託先 保健科学 第3ラボラトリー

包括点数	
その他	2,100
点数計	2,100

株式会社 保健科学研究所